

立命館未来プロジェクト 第3回フォーラム

『減災の知恵を学び今後活かす』

東日本大震災関連特別検討プロジェクト・災害復興支援室では、大学全体の教育・研究の方向性について議論する懇話会を「未来プロジェクト」と題し継続的にフォーラムを開催していきます。

本フォーラムでは、津波災害、天然ダム（土砂崩れダム）による災害にスポットを当て、発生頻度の低い巨大な自然災害に対して我々の祖先はどのような対応をしてきたのか、どうやってその被害を後世に伝えようとしてきたのかといった内容に関する講演と、我々が歴史から何を学ぶべきか等の課題についてディスカッションを行う予定です。

【日時】

2011年10月31日（月）14:40～17:10

【会場】 BKC: サイエンスコア5階 第4会議室

衣笠: 有心館 1階奥 会議室

プログラム

1. 趣旨説明 里深 好文 立命館大学 理工学部都市システム工学科 教授
2. 講演 「津波災害の記録 - 石碑に刻まれた津波被害 - 」
北原 系子氏 神奈川大学 元特任教授、
立命館グローバル・イノベーション研究機構 教授
3. 講演 「天然ダムによる災害の記録」
井上 公夫氏 財団法人砂防フロンティア整備推進機構
4. 講演 「駆け込み寺という減災の知恵
～ 一時避難所として活用された地域遺産」
大窪 健之 立命館大学 理工学部都市システム工学科 教授
5. ディスカッション

【対象】 どなたでもご参加いただけます

【参加申込み方法】 下記メール宛にお名前・ご所属・参加キャンパスをご連絡下さい。
mail: 311forum@st.ritsume.ac.jp

立命館未来プロジェクトでは引き続き、自然科学系・人文社会科学系および横断的な分野のテーマで継続的にフォーラムの開催を予定しています。

< 本件へのお問い合わせ >

東日本大震災関連特別検討プロジェクト・災害復興支援室 総合企画課米倉・桂まで
Tel: 075-813-8130 内510-2078・2088 / Fax: 075-813-8132 内510-2079